

# 2013年度第2回JMMA基礎・実践部門合同研究会開催のお知らせ

## 1 開催の趣旨

今後の博物館のあり方を考えるため、本学会では「社会の中の博物館という観点から、博物館が社会に働きかけ、よりよい社会に変えていくプロセスに博物館がどのように寄与すべきか」を研究しています。

わが国の博物館の歴史を振り返ると、明治期から戦前までの博物館の基本的な枠組みの確立した段階、戦後のアメリカの社会教育政策の影響下で博物館制度を確立した段階、1980年代の「生涯学習社会」の中で行われた「教育普及重視」の博物館運営の段階、指定管理者制度施行から現在までの段階と4段階を考えることができます。

本研究部会では、「よりよい社会の実現のための博物館の在り方についての理論」と「社会への働きかけとしての実践」を組み合わせさせたミュージアム・マネジメント学の体系化を目指し、「学芸員の研修制度改革」や「対話と連携の博物館」の策定から「指定管理者制度の導入」までの経過を詳細に振り返り、今後の方向性を考えることとしました。今回は、博物館教育の成り立ちから1980年代の日本の状況と「対話と連携の博物館」提言の経緯について振り返ります。

## 2 テーマ

「1980年代からのミュージアムマネジメントを再点検—私たちはどこに向かうか—」

## 3 開催日時・会場

開催日時：平成26年3月2日(日) 午後2時～4時30分  
会場：私学会館アルカディア市谷 7階「雲取」

## 4 発表テーマと発表者

博物館と教育機能—その歴史と日本的特徴— (発表者：吉武 弘喜 北九州市立美術館協議会会長)  
「対話と連携の博物館」 (2000年日博協) 策定の経緯 (発表者：佐々木秀彦 東京都美術館交流係長・学芸員)

## 5 参加費：無料 (定員24名；先着順)

下記事務局へ2月28日(金)までにお申し込みください。

## 6 会場案内

所在地：〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25  
TEL：03-3261-9921 FAX：03-3261-9931

東京メトロ有楽町線・南北線 市ヶ谷駅A-1出口 徒歩2分  
都営新宿線 市ヶ谷駅A1-1 A4出口 徒歩2分  
JR中央線 市ヶ谷駅 徒歩2分。

詳細は <http://www.arcadia-jp.org/access.htm>  
をご参照ください

## 7 お申し込み・お問い合わせ

(1)氏名 (2)所属 (3)メールアドレス (4)電話番号 (5)参加を希望する研究会名を明記のうえ、下記事務局までお申し込み下さい。

日本ミュージアム・マネジメント学会事務局  
〒136-0081 東京都江東区新木場2-2-1  
電話・ファックス 03-3521-2932  
メール：kanri@jmma-net.jp



※当日の資料を事前に事務局よりメールでお送りする場合がありますので、必ずメールアドレスを添えてお申し込み下さい。また事前にお送りした際は、資料を各自プリントアウトして当日お持ち下さい。